

圓長寺通信

第49号

真宗大谷派 一心山 圓長寺
490-114 海部郡大治町西條南屋敷83 電話 052-444-2339
ホームページもあります。「家族で通信を」覧になっていただけ
たら幸いです。
2020.9月発行

令和2年 圓長寺報恩講

中止を決定しました

十一月十三・十四日と予定しておりましたが中止とします。
いつになったら多くの方と本堂で集えるのか…
毎年、多くの檀家さん、地域の方、有縁の方など、圓長寺の
本堂で一堂に会する事が当たり前になっていました。
寂しいですね。皆さんと共に歌いたい、お話ししたい、声を
通わせたいものです。
それまでは、お互い手洗い消毒、体調管理など、自分を大切
にする時間として過ごすように心がけたい。
まめで達者でいりやあよ。

令和2年 十二月 三十一日

除夜の鐘

開催予定



例年どおり本堂にてお勤めいたしますが、ぜんざい・大根
の振る舞いは致しません。毎年楽しみにしていただいている
方、申し訳ありません。それに代わり、お持ち帰り頂ける物
を準備したいと考えております。数に限りがありますので、
ご了承ください。鐘撞き堂（外）と本堂（内）各所に消毒を
設置致します。感染予防にご利用ください。

歴史発見！圓長寺の由来



由緒沿革 (石碑文)
人皇五十六代清和天皇貞観二年慈覚大師ハ
弘法大師ノ遺跡ヲ慕ヒテ当寺ニ至リ佛法有縁ノ
勝地トナシ七堂伽藍ヲ建立シ自作ノ弥陀佛ヲ
安置シ一心山月照院ト称ス 塔頭十六坊ヲ有シ頗ル壯
麗ナル梵區ナリシモ應仁ノ兵火ニ堂宇殿廡塔頭ハ灰燼
セリ
然ルニ山門一字及ビ宝物等其ノ危難ヲ免ル 文明三年
僧慶栄法印殿堂ヲ再建シ蓮如上人ニ帰シ真宗ニ改メ一
森山圓長寺ト改称ス
天正十二年六月當村人時ノ城主ヨリ八町余歩ノ寺領ヲ
附シ伽藍ヲ修理セシモ秀吉公ノ時寺領廢絶ニ及ビ衰微
ス 其ノ後文政十年山門ヲ除キ他ノ殿堂ヲ再建シ一心
山圓長寺ト改称セリ 一心山 圓長寺



本堂の入り口左に石碑があるのをご存知ですか？
今回初めて、お寺の歴史に触れてみたいと思います！

貞観2年(860)に慈覚大師が天台宗の道場として開
山。「一心山月照院」と称し、七堂伽藍を有する大寺だ
ったという。
室町期に兵火で焼失し、文明3年(1471)に慶栄法印
によって再建。その際に「一森山円長寺」と改称され、
浄土真宗に改宗された。
桃山期に一時衰微するも、尾張藩主徳川義直が寺を保護
し、以降は藩主の鷹狩の際の食事所になった。
文政10年(1827)に再興され、現在の山号になった
という。
徳川義直公が訪れた際に拝領したという徳川義直公七
言絶句や茶碗類等の他、慈覚大師作と伝わる本尊阿弥陀
如来や弘法大師作という勢至菩薩が寺宝とされている。

このように、
本堂入り口左にある石碑文に興味を持った方が、調べて
くださいました。

盂蘭盆会 内勤め報告

八月十三日 本堂において、お盆のお勤めをい
たしました。いつもはお参りに来られた方々と一
緒に唱和する正信偈が寂しく響きました。



お寺サロンぽちぽち再開

十月より十時から十二時までの開催になりました。
喫茶も予防対策しながら少しずつ再開でき
らと思っております。

